

- ・手足口病の東京都の定点あたり報告数は、9.88で警報レベルが続いています。
- ・新型コロナウイルス感染症の東京都の定点あたり報告数は、5.57で前週より増加しています。
- ・ヘルパンギーナの東京都の定点あたり報告数は、2.39で今後の動向に注意が必要です。

全数報告対象疾患

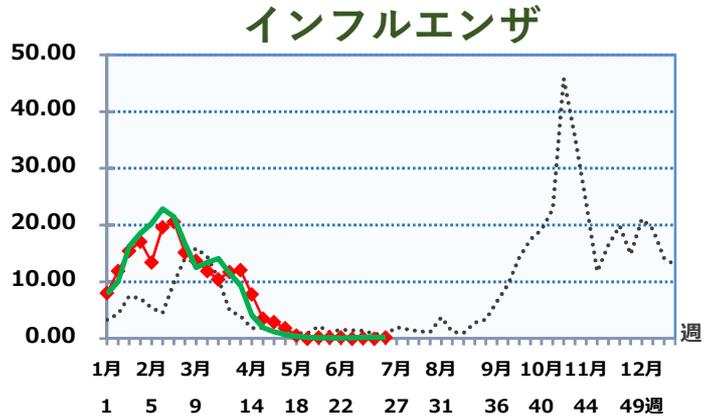
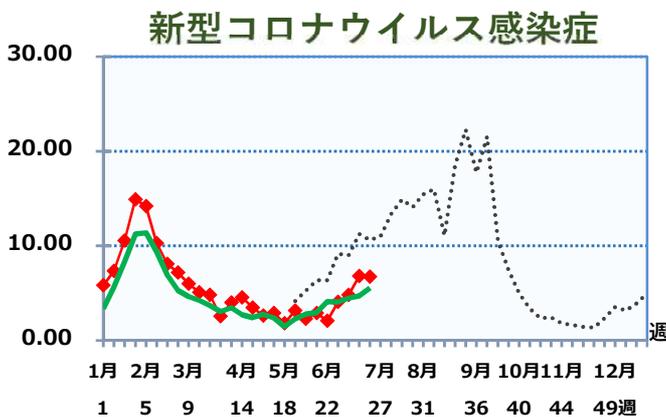
- （五類）梅毒 1件 早期顕症梅毒Ⅰ期 1件、性別は男性、年齢は40代
推定感染地域は国内、推定感染経路は性的接触（異性間）

定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数

(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2023北区
—◆— 2024北区
— 2024東京都



Topics

夏に流行！！手足口病にご注意を

【手足口病とは？】

口の中や手・足に水疱性の発疹がみられるウイルス性の感染症です。5歳以下の乳幼児を中心に夏に流行し、毎年7月頃に流行のピークをむかえています。

【手足口病の症状は？】

感染してから3～5日後に、口の中、手のひら、足の裏などに2～3mmの水疱性の発疹が出現します。

この発疹は3～7日程度で消失します。

同じ時期に流行するヘルパンギーナと比べて、発熱がないことも多く、発熱しても38°C以下のことがほとんどです。この他に食欲不振やのどの痛みなどの症状もみられます。多くは数日で症状軽快しますが、まれに髄膜炎や脳炎を合併したり、重症化したりすることもあるため、注意深く観察しましょう。

【手足口病はどのようにしてうつる？】

感染経路は飛沫・接触感染です。感染している人の咳やくしゃみのしぶきに含まれるウイルスを吸い込んでしまったり、水疱の内容物や便に排出されたウイルスが手などを介し、口や眼などの粘膜から体内に侵入したりして感染します。発疹が消えた後も3～4週間程度便の中にウイルスが排出されるため、おむつ交換やトイレ介助時の感染も要注意です。また原因となるウイルスが複数あるので、一度罹患しても、複数回罹患することもあります。

【手足口病の治療は？】

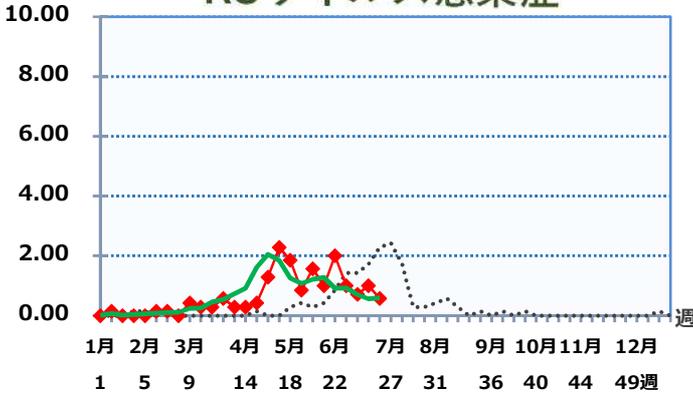
手足口病のための特別な治療はなく、症状に応じた対症療法が行われます。乳幼児が多く罹患するため、安静と脱水予防が必要です。口の中に発疹ができ、痛みがあると食事がとりにくくなるので、柔らかく薄味の食事を工夫し、水分補給を心がけましょう。予防のためのワクチンはありません。手洗いと咳エチケットが有効です。

定点把握対象疾患

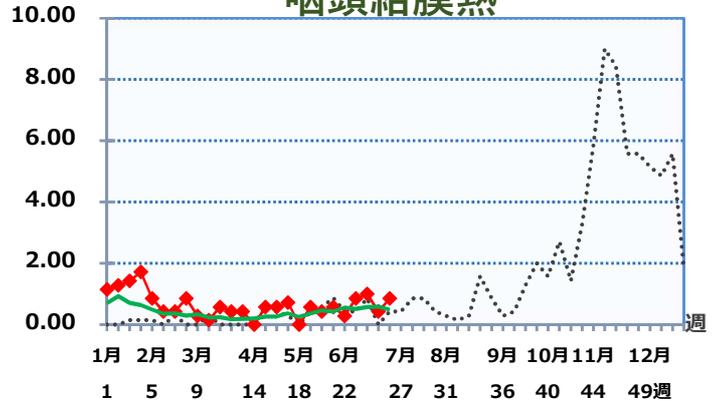
定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

- 2023北区
- ◆ 2024北区
- 2024東京都

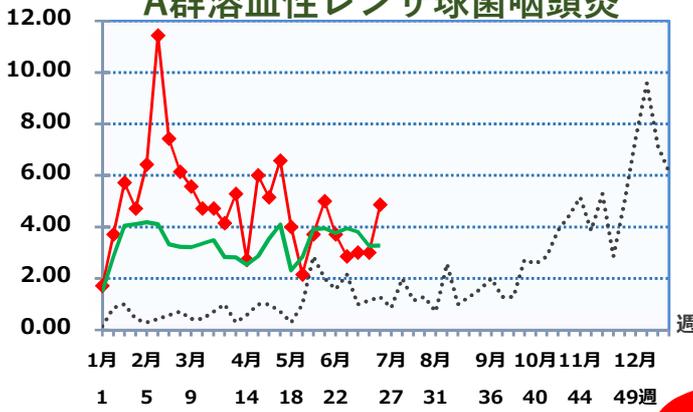
RSウイルス感染症



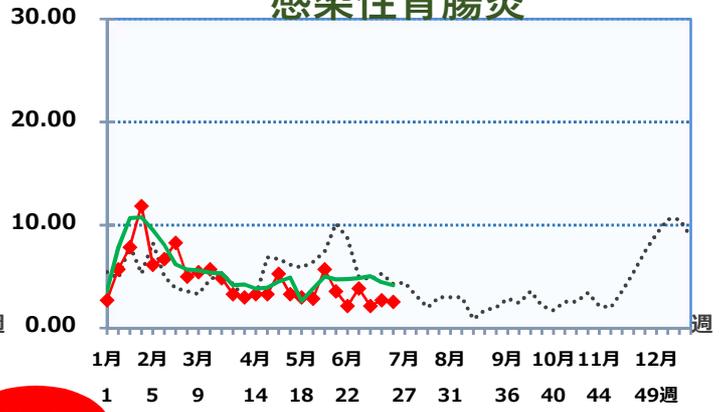
咽頭結膜熱



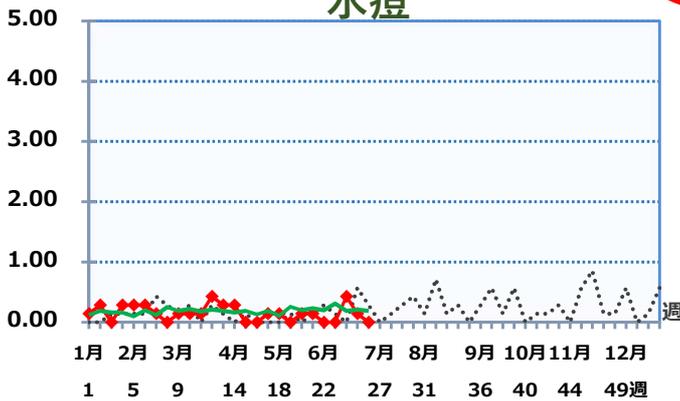
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染性胃腸炎



水痘

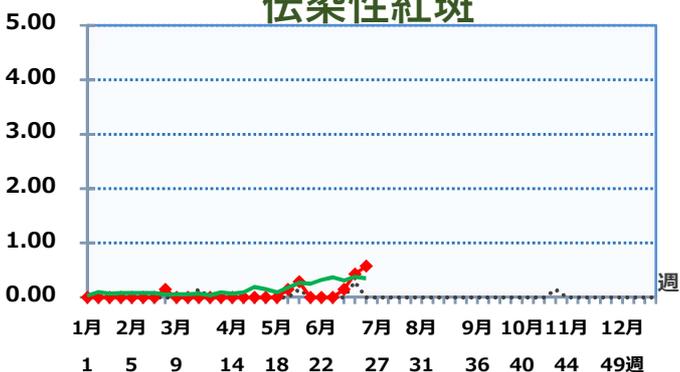


警報

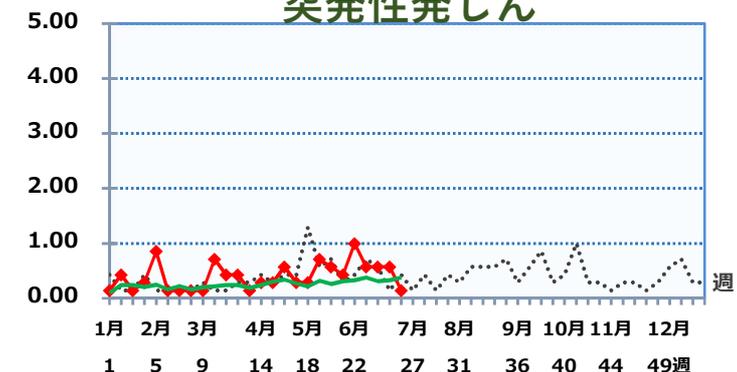
手足口病



伝染性紅斑



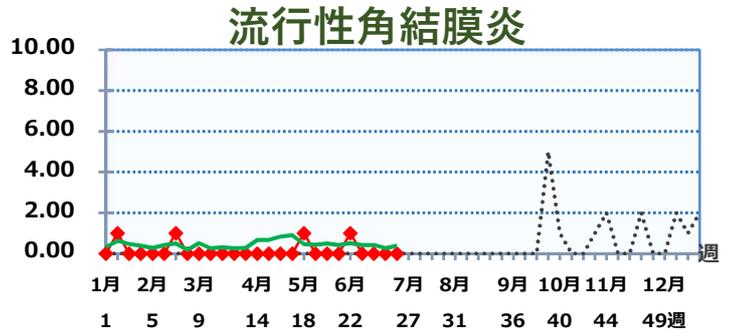
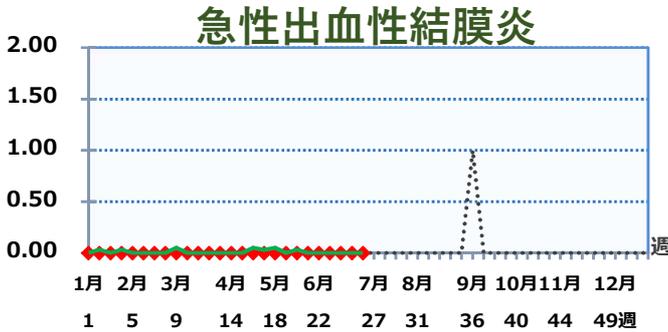
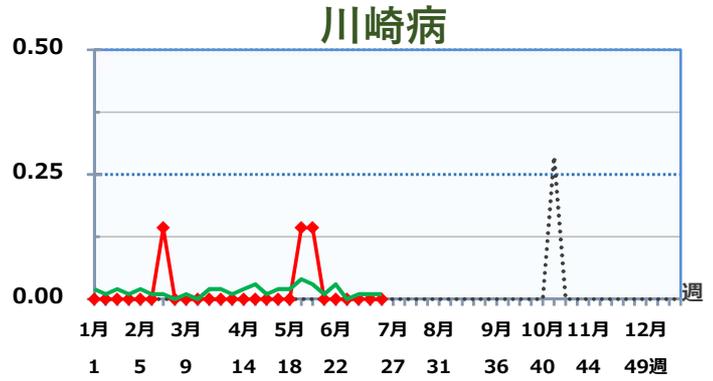
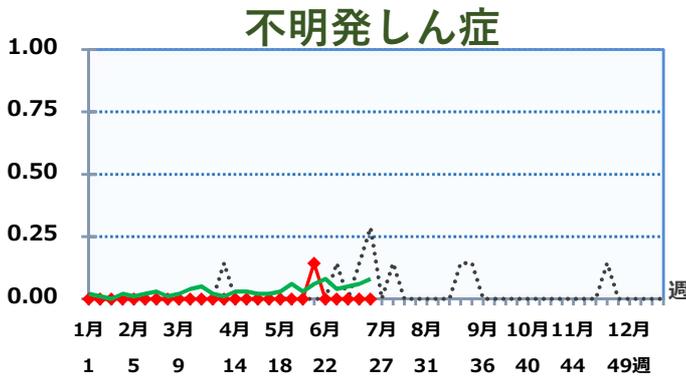
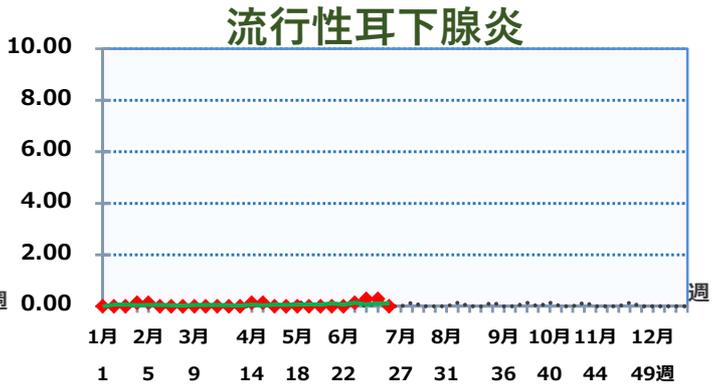
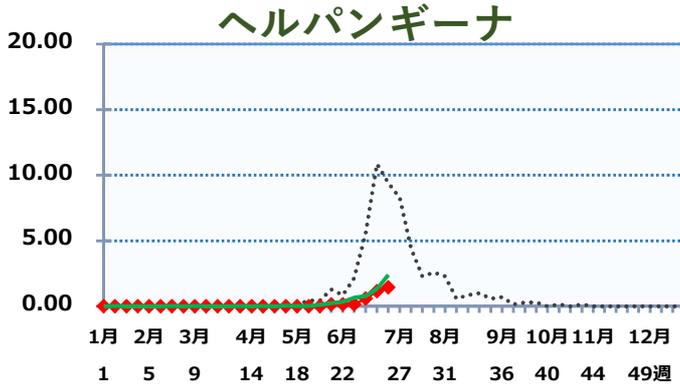
突発性発しん



定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2023北区
◆ 2024北区
— 2024東京都



性感染症 (2024年5月分まで) ※梅毒は「全数報告対象疾患」に掲載しています。

2024年6月分は2024年第28週号にて掲載予定です。

